



●すすんで学び共に学ぶ子ども ●認め合い共によりよく生きる子ども ●心身共にたくましくなやかな子ども

競技 応援 ともに全力で 楽しく 挑戦!!



9.14 大船渡市内小学校陸上競技記録会

9月14日(木)、三陸総合運動公園(はまなす運動公園)を会場に大船渡市内小学校陸上競技記録会が開催されます。出場するのは5・6年生です。

この記録会は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響で中止、そして各校ごとの記録会開催でしたが、昨年度、3年ぶりに市内の小学校が一堂に参集しての記録会となりました。今年度もはまなす運動公園に参集しての開催です。

今年の夏は、気象庁が「過去126年で最も暑い」と表現するように、気温・湿度ともにとっても高い日が続ぎ、もうすでに9月だというのに、未だに熱中症が心配されます。新型コロナウイルス感染症は5類感染症に位置付けられ、その対応策は緩和されてきているのですが、今回は、各校の準備・練習はもちろんのこと、記録会を主催する市小学校体育連盟も記録会での熱中症対応策に頭を悩ませています。それでも、市内の小学校が一堂に参集しての開催は大きな意義があると考えます。

このような状況の中で、選手として参加予定の子どもたちは、日々、自己記録を少しでも更新しようと練習に励み、それぞれの競技に精一杯挑戦しています。朝、校庭には、自主的に練習する子どもたちの姿が見られます。監督を務める梅木颯人先生は監督初挑戦ですが、先輩教員のアドバイスを受けながら、子どもたちが自分の力を十分に発揮できるように、日々熱心に指導しています。応援隊の子どもたちは、自分たちの気持ちが選手に届くようにと準備・練習を進めています。

子どもたちが考えた陸上記録会に向けてのスローガンは・・・

**エンジン全開！
限界をこえてベストをつくせ！**

です。競技に出場する子どもたち、選手を応援する子どもたち、どちらもベストを尽くし、やり切ったと充実感を感じる記録会になることを願っています。

【 陸上競技記録会登録選手 】

	男 子		女 子	
	5年	6年	5年	6年
100m	及川 巧海	互野 佑都	金野 心音	鈴木 陽乃
200m	新沼 大知	迎山 大渡	照井 結衣	石橋 花菜
800m	葉内 大翔	志田 涼雅	三浦結衣子	新沼 瑠宇
4×100m リレー	及川 巧海	迎山 大渡	照井 結衣	石橋 花菜
	新沼 大知	村上 謙心	金野 心音	畠山 莉緒
	小松 珀斗	出羽 健	熊谷 瑠奈	鈴木 陽乃
	佐々木悠真	金野 悟	三浦結衣子	佐藤 真帆
	葉内 大翔	互野 佑都	上野 羽純	鈴木 幸愛
	山崎 謙	志田 涼雅	古澤ひかり	新沼 瑠宇
走り幅跳び	—	金野 悟	—	畠山 莉緒
走り高跳び	—	出羽 健	—	石橋 花菜
ジャバリックボール投げ	—	村上 謙心	上野 羽純	—

※ 幅跳び・高跳び・ジャバリックボール投げは、5・6年から1名出場

■9月1日(金) プール納め式

プール納め式を行い、各学年の代表児童が作文を発表しました。今年の夏はとても暑い日が続き、熱中症が心配されたことで、予定していたとおりに水泳学習を進めることができませんでした。それでも子どもたちは、限られた時間の中でしっかり学習し、一人ひとりが自分の成長を感じていました。その発表作文を紹介します。



1年 すがわらゆうひ さん

ぼくは、だるまうきやくらげうきがたのしくてやめられなかったです。けのびのあと、ばたあしのれんしゅうをしたら、できるようになりました。たのしかったです。

2年 及川つむぎ さん

わたしは、水の中にもぐるのはこわいです。でも、がんばってやろうと思って、れんしゅうしました。

けのびをするとき、耳をうでではさんで、足のうらでしっかりかべをけるように気をつけていたら、ロケットのようにはっしゃすることができるようになりました。

3年生では、もっとおよぐれんしゅうをがんばって、クロールができるようになりたいです。

3年 佐々木 蒼 さん

ぼくは去年まで泳げなかったの、水泳がき

らいでした。でも、今年は、けのび、バタ足、クロールができるようになって、水泳がすになりました。来年は、息つぎをおぼえて、クロールで25メートル泳いでみたいです。

4年 荻野 莉奈 さん

私の目標は、25メートルをクロールで泳ぐことでした。

水泳学習のはじめのころは、13メートルしか泳げなかったの、先生の話をよく聞き、コツを覚え、くりかえし練習するようにしました。その結果、泳ぐ力がつき、2学期には目標を達成することができました。

来年は、さらにきよりをのばし、50メートル泳げるように水泳学習をがんばりたいです。

5年 上野 羽純 さん

私は、水泳学習で、きれいに泳ぐことを意識しました。

クロールでは、うでをしっかりとのばして、バタ足を意識しました。来年は全ての泳ぎ方をきれいに泳げるようになりたいです。

今年の水泳学習は、しっかりと目標を立て、そのことを意識して学習できてよかったと思います。

6年 村上 謙心 さん

ぼくは今年、クロールで25m泳ぐことができました。

目標を達成するために、息つぎやうでのかき方に気を付けて練習しました。そして、目標を達成することができました。

小学校生活最後の水泳学習で、みんなで楽しく泳ぐことができてよかったです。



ふわふわハッピーライブ 来校!



以前、校報やホームページ(ブログ)で全校分の新しい給食用白衣を寄贈していただいたことを紹介しました。この白衣の寄贈に大きく関わっていたのが『ふわふわハッピーライブ』の皆さんです。

この度、『ふわふわハッピーライブ』の皆さんが大船渡市を訪問するとの話を聞き、急遽ではありましたが、盛小学校にも寄っていただきました。普段の学校生活ではあまり話題になることのない給食用白衣ですが、その白衣のことに気づき、行動してくれた皆さんに、直接お会いして感謝の気持ちを伝えたいとの思いがありました。

『ふわふわハッピーライブ』の皆さんは、ホールに集まった全校児童の目の前でアコースティックな演奏を聴かせてくれました。歌ってくれた青年は、プロデビューを目指してライブを中心に活動しているそうです。とても爽やかな歌声でした。もちろんオリジナル曲もあるそうです。夢が叶ったら

盛小学校が“思い出の学校”になりますね。そして、健康委員会委員長の村上謙心さん(6年)が感謝の言葉を述べて、最後は全校で校歌を歌いました。

子どもたちの感謝の気持ちを受け取った『ふわふわハッピーライブ』の皆さんは、次の目的地である宮城県女川町に向かいました。

メンバー(電子新聞に別写真あり)
児童の関心で演奏を披露したバンド

音楽響かせて交流

ふわふわハッピーライブ

盛小でミニコンサート

大船渡市立盛小学校(今野忠頼校長、児童118人)に4日、「ふわふわハッピーライブ」として東日本大震災支援のチャリティー活動を行ってきた東京都分寺のバンドメンバーらが訪れ、ミニコンサートを開いた。この支援を生かして同校では今年、児童や教職員が給食時に着用する白衣を新調しており、メンバーはさらなる成長への期待を込めた。

全校児童が集まった中、柴田由紀子さん(69)をはじめメンバー4人が『カントリーロード』『ふるさと』の2曲を演奏。子どもたちも手拍子などで加わり、音を通じて交流を深めた。

児童たちは、感謝の思いを込めながら校歌に声を合わせた。代表して、健康委員会委員長の村上謙心さん(6年)が「毎日白衣を着るのが楽しみです」と述べた。

給食用の白衣は、大船渡市猪川町の互助団体・多目的ホーム「みんなの家」(平田ミイ子代表)が6月に寄贈したもの。「ふわふわハッピーライブ」がみんなの家に続けて支援金を贈ってきた中から活用した。

ライブメンバーはコロナ禍前まではチャリティー活動を積極的に行って善意を集め、大船渡などでの多彩な復興支援活動を支えてきた。柴田さんは「みんなかわいらしく、元気で、本当に来て良かった。こうした縁を大切に、また活動できれば」と話していた。

東海新報
令和5年(2023年)
9月8日(金)